

大岱の子

令和6年2月1日
東村山市立大岱小学校
学校だより
<https://www.fureai-cloud.jp/e03-onta/>



雲の上はいつも晴れ

副校長 忽那 真

朝、校内を見回っていると、6年生の掲示物が目に留まりました。児童一人一人が、自分の座右の銘を書き、その座右の銘に出会ったきっかけやいきさつ、救われたことや、励みになったことなどのエピソードを書いています。

2人の児童が「雲の上はいつも晴れ」を座右の銘にしていました。実際に飛行機に乗ると、雲の上はいつも晴れですね。「雲の上はいつも晴れ」は、今はうまくいってなくてもそれを乗り越えた後には、明るい未来が待っているという意味があります。

「昔、友達との関係で悩んだことがありました。1週間くらい悩み、友達に相談しました。友達は、いつも話してくれる話を明るくしてくれたり、気を配ってくれたりしました。「雲の上はいつも晴れ」を知り、意味を調べてみると、この座右の銘が昔の自分に当てはまりました。これからの私は、うまくいかなくても時でも、明日はきっと楽しい！と思いながら過ごしていきたいです。」

「自分が習っている習字教室の競書会で、なかなか良い成績が収められませんでした。「雲の上はいつも晴れ」を思い出し、乗り越えた先には自分には明るい未来が待っていると思い、習字の練習を一生懸命頑張ることができました。そして、次の目標ができています。」

2人の児童のエピソードは違いますが、自分自身の心に、座右の銘を問いかけ、自分や次のステップへの励みにし、未来に突き進む姿が見られます。

「雲の上はいつも晴れ」私もこの言葉が好きです。そして、止まない雨はないとも思っています。無難に過ごそうと思っても、苦難に立ち向かわなければならない時も来ます。でも、その苦難を乗り越えた先には、有難い力や経験となって、これからの自分に生かされていく、と思っています。

「雲の上はいつも晴れ」と思っていられる豊かな心を持つ人に育ってほしいですね。さて、先日の「れんらくアプリ」でもお伝えしましたとおり、2月1日～2月7日は、「いのちとこころの教育週間」です。以前もお伝えした「家庭教育の手引き書」に「『豊かな心』を育むために～」（34ページ～41ページ）の章があります。一部を紹介します。

親の感動を子供へ

夕方、あかね色に染まる空を見ながら、母親が子供に話しかけます。「きれいな夕焼けね。」
親子で一緒に感動する、そんな体験から、子供たちは自然の美しさを実感します。
親が感動を言葉にして子供に伝えることで子供は「感動すること」を学習しているのです。



★親の感じた素晴らしい瞬間を子供に語りかけよう。

一緒に楽しむ

《こんなことをしてみませんか》
毎日は無理でも、少しずつの積み重ねが大切！！
◆バドミントンやキャッチボールをする。
◆家族でゲームをする。
・将棋、囲碁、トランプやボードゲームなど人と人が向き合うゲーム。
◆子供と一緒に「もの」を作る。
◆身近で楽しめる場所へ一緒に出かける。
・例えば、ふるさと歴史館、北山公園、八国山、東村山中央公園など

子供と話し合う時間を大切にしましょう。そのとき、親の生き方を子供に伝えることは、子供の将来の夢を育てます。
よいことだけでなく、苦労してきたことや、つらかったことなども話したいものです。



夏の北山公園

★親子で触れ合いながら過ごす時間を楽しもう。

たくさんある遊びの効能

「遊び」は、子供の成長にとって、欠くことのできない大切なものです。集団での遊びは、子供たちの体を鍛えるだけでなく、人とのかわり方や折り合いの付け方、そして、思いやりのこころなども、はぐくんできます。夢中になって遊ぶ子供の姿を見守りましょう。



★豊かな人間性は「遊び」から。

物より体験

子供たちは、様々な「体験」から、自分・親・家族・地域を見つめています。
わくわくする「体験」が、子供たちを育てます。

《こんなわくわくしてみませんか》

- ◆青少年のキャンプに参加する。
- ◆家族で出かける。
 - ・動物園、博物館、美術館、プラネタリウムなど
- ◆家の人が通った小学校
- ◆近所の方と一緒に楽しむ。
 - ・山登り、川遊び、バーベキューなど



★家族の「わくわく」が子供を育てる。

いかがでしょうか。手引書には、様々な場面で、親は子にどのような声かけや支援をすればよいか、を記しています。教育週間を機に、手引書をご覧になりながら、ご家庭でお子様の心を豊かにする取組、実践していただければ幸いです。「家庭教育の手引書(小学校編)」(東村山市教育委員会)

<https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/smph/kosodate/gakko/kagai/kateikyoku.html>





2月の行事予定

2月の生活目標 自分も友達も大事に生活しよう

日	曜日	主な行事
1	木	開校記念日 ふれあい月間始 いのちとこころの教育週間始 2年生4時間授業 新1年生保護者会 安全指導日 昔語り(3) SC
2	金	4年生5時間授業 SC
3	土	学校公開(2~4校時)・道徳授業地区公開講座 校内書初め展終 読書週間終
4	日	
5	月	5時間授業(3.4.5.6)
6	火	
7	水	いのちとこころの教育週間終 小中交流会(青)オンライン
8	木	学校評価児童アンケート SC ALT
9	金	学校評価保護者アンケート配信 SC
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	5時間授業(3.4.5.6)
14	水	
15	木	5時間授業(3.4.5.6) SC
16	金	研究奨励校研究発表会 5時間授業(全) 下校時刻14:45頃 学校評価保護者アンケート締切 SC
17	土	
18	日	
19	月	委員会活動
20	火	いじめアンケート
21	水	小中特別支援学級交流会
22	木	音楽集会 SC
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	クラブ活動(最終)
27	火	給食費引落日
28	水	巡回指導 徒歩学習(青葉)
29	木	6年生を送る会・たてわり交流会 ふれあい月間終 巡回指導(青葉学級) SC

※今月の避難訓練も予告なし
で実施します。



いのちとこころの教育週間について

東村山市内の全小中学校では、2月1日(木)から2月6日(火)まで「いのちとこころの教育週間」を実施します。本校では、各担任からの学級指導に加え、全校朝会での講話、人権に関する図書の配置、道徳の授業を実施し、命の大切さや人権意識について指導します。

学校公開・道徳授業地区公開講座

以下のように開催いたします。

1 日時等 令和6年2月3日(土)
4時間授業 月曜時間割 8:30 始業

2 時 程

1校時 公開なし
2校時 いのちとこころの集会
・読み聞かせボランティアの方々に
よる、本の読み聞かせなど

中休み 意見交換(道徳授業地区公開講座)

3校時 道徳授業公開

4校時 授業公開

※中休みに、保護者の方々との意見交換会を開催します。

※授業公開については、後日「れんらくアプリ」にて教科と場所をお知らせします。

学校評価保護者アンケートについて

2月9日(金)から2月16日(金)までの期間で第三回学校評価保護者アンケートを行います。今回のアンケートは「れんらくアプリ」にてお送りし、1家庭1回答に変更いたします。詳しくは後日配付する別紙「学校評価保護者アンケートのお願い」をご覧ください。

読書週間について

本校では毎週水曜日の朝読書に加え、学期ごとに読書週間を設定して読書活動に取り組んでいます。

1月29日(月)から2月3日(土)の読書週間では、いのちとこころに関する図書を各学年の書架に配本します。ご家庭でもいのちの尊さについてお話しください。

避難所運営連絡会について

東村山市では自主防災組織・町会・自治会・PTA等市民団体の協力を得て避難所運営連絡会を組織しています。本校避難所連絡会も災害発生時には避難支援や避難所環境の整備や良好な運営を行えるように備えています。

次回は3月27日(水)午後4時~午後5時

大岱小学校体育館にて開催する予定です。